

令和7年度 緑ヶ丘第二幼稚園 教育課程・環境構成

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2歳・満3歳	<ul style="list-style-type: none"> 家庭的な雰囲気を心がけ、安心して遊べる安全遊具を用意する。 疲れたら横になれるよういつも安心して寝られる場所を作る。 家庭との連携をとりながら、幼児に負担のない過ごし方を工夫する。 個人差を受け止めて対応する。 											
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 家庭的な雰囲気を出すよう家庭にある遊具や幼児の興味に応じた遊具を用意する。 遊びやすいよう遊びかけの状態にしておく。 幼児がその日の状態に応じて動きやすいようにする。 年長児の手伝いなどの機会を見せ、誘いかけたり、3歳児同士の仲立ちをする。 個人差を受けとめて対応する。 一人一人の園児が自分の居場所をみつけられるようにする。 一人一人を温かく受け入れ安心感を持てるようにする。 母子分離に個人差があるので、保護者との連携を持ち、信頼関係を持つ。 寒暖に併せて衣服の着脱で体温調整を促す。 											
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> 進級児と新入児の違いを受け止め、個々に対応する。 クラスが居心地よく、楽しい場であると感じられるよう家庭での遊びと関連ある遊びもできるようにしておく。 園ならではの遊具や用具を用意し、一人で使えるようにしておく。 園生活や遊びのルールについて一緒に考える機会を持つ。 友だちとのトラブルの時、お互いの言い分を聞き合い、自分たちで解決していくよう導く。 身の回りの始末や着替えなど自分でできるように表示したり、手順を話す。 入園した不安に丁寧に対応し、安心感を持たせる。 進級したことへの喜びを十分受けとめ、意欲へと繋げていく。 											
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 教師との信頼関係を確かなものとしながら、安定を図っていく。 年長児になった喜びを受けとめ、一人一人の頑張ろうとしている姿を認め励ます。 幼児が自分たちで遊びを展開していけるよう生活の場や必要な物を一緒に整え環境づくりをしていく。 他クラスとの交流を通して年長の自覚を持つようにする。 クラスでの約束事について考え話し合う機会を持つ。 友だちとのトラブルの時、互いに話し合い解決の方法を見つけ合ったり、クラスで話し合う機会を持つ。 地域との交流に関心を持ち、自分から取り組もうという意欲を意識して活動に取り組めるようにする。 											
預かり保育	<ul style="list-style-type: none"> 幼児自身が自分の居場所を見つけて安定して過ごせるように家庭的な雰囲気をつくり、個別に対応する。 園とは異なる遊具を準備し、気持ちを切り替えて遊べる場を保障し、家庭での遊びに近い遊びを工夫する。 お昼寝が必要な幼児には個別に対応し、緊張感や疲れが出ないよう配慮する。 											